

第5回沿岸生態系の評価・予測に関するワークショップ

日時: 令和元年 12月3日(火) 14:00 ~ 4日(水) 18:00

場所: 国立大学法人 島根大学 松江キャンパス (松江市西川津町 1060)

12月3日: 教養講義室棟 2号館1階 404号室

12月4日: 総合研究棟 2階(法文学部棟) 多目的室1(207号室)

コンビナー: 藤井 賢彦(北大)・吉江 直樹(愛媛大)

吉田 吾郎(瀬戸内水産研究所)・南 憲吏(島根大)

主催 : 愛媛大学 LaMer(化学汚染・沿岸環境研究拠点)

共催 : 島根大学 研究・学術情報機構 エスチュアリー研究センター

企画運営 : 沿岸海洋生態系ワークショップ実行委員会

趣旨: サンゴや藻場に代表される沿岸生態系は高い生態系サービスを有しているだけでなく、水産資源を直接的に育むゆりかごとしても極めて重要である。一方、地球温暖化・海洋酸性化・貧酸素化といった全球的な要因や、過剰漁業・土地利用変化・富栄養化といった局所的な要因が複合的に重なり合い、沿岸生態系の分布・多様性・機能は変化しており、将来の人間社会に対する影響も懸念されている。これらの要因に対する沿岸生態系の影響評価・予測が国内外の様々な大型プロジェクトのもと推進されているが、プロジェクト間の相互の情報交換や連携は十分とは言いがたい。このような背景に鑑み、本ワークショップを参加者各人のこれまでの研究成果を持ち寄り、情報交換を行うことで沿岸生態系の評価・予測に関する相互理解を深め、今後の研究推進と相互協力・共同研究のきっかけとしたい。

スケジュール

12/3 (火)

14:00-14:10 趣旨説明(藤井 賢彦・南 憲吏)

14:10-17:45 研究発表

19:00- 懇親会

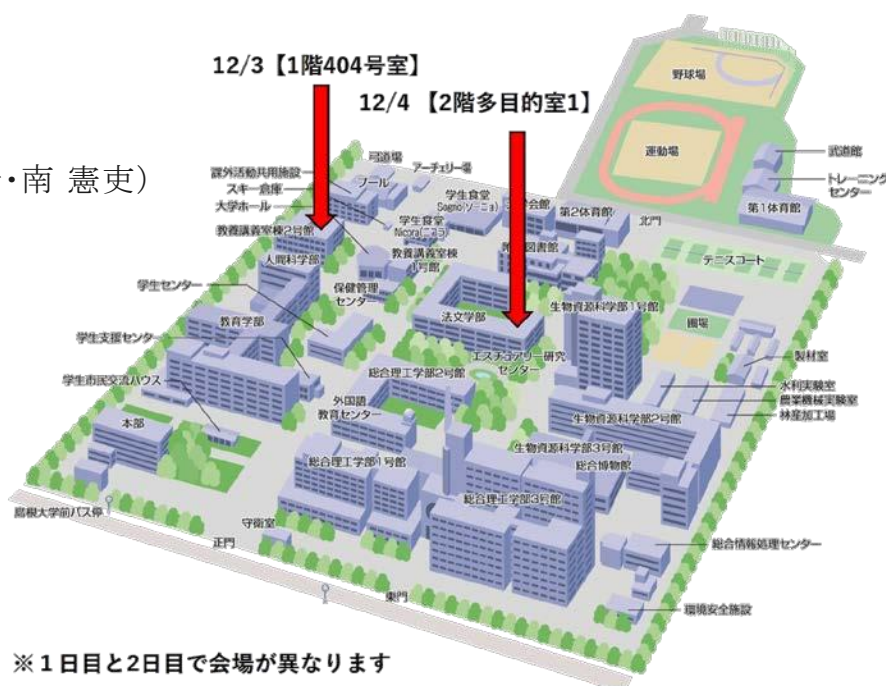
12/4 (水)

9:30-13:05 研究発表

13:05-14:00 昼食・休憩

14:00-18:00 巡検

18:00 解散



※ 1日目と2日目で会場が異なります

松江キャンパス交通案内

【松江駅まで】

◆航空機を利用

JAL をご利用の場合		ANA をご利用の場合	
東京(羽田)⇄出雲空港	約1時間 25分	東京(羽田)⇄米子空港	約1時間20分
大阪(伊丹)⇄出雲空港	約1時間		
福岡⇄出雲空港	約1時間 5分		
※出雲空港連絡バスで松江駅まで約30分		※米子空港連絡バスで松江駅まで約 45分	

◆列車(JR)を利用

東京⇄松江(約6時間)	大阪⇄松江(約3時間20分)	福岡⇄松江(約4時間20分)
・東京→岡山・・・新幹線 ・岡山→松江・・・JR伯備線	・大阪→岡山・・・新幹線 ・岡山→松江・・・JR伯備線	・福岡→岡山・・・新幹線 ・岡山→松江・・・JR伯備線

◆高速バスを利用

東京(渋谷)⇄松江	約10時間25分
大阪(梅田)⇄松江	約4時間40分
岡山⇄松江	約3時間
広島⇄松江[特急便]	約2時間50分
福岡⇄松江	約8時間

【松江駅から】

◆松江市営バス

北循環線内回り 島根大学前下車・・・所要時間約15分
 島根大学川津行 島根大学前下車・・・所要時間約20分

◆一畑(いちばた)バス

美保関ターミナル行 島根大学前下車・・・所要時間約20分

マリンゲートしまね行 島根大学前下車・・・所要時間約20分

◆タクシー・・・所要時間約10分

◆徒歩・・・所要時間約40分



スケジュール

12/3 (火)

- 14:00-14:10 趣旨説明(藤井 賢彦・南 憲吏)
- 14:10-14:30 金 相曄「沿岸環境問題と機械学習の活用」
- 14:30-14:50 川井田 俊「セルロース分解能をもつカニ類が駆動するマングローブ域の食物連鎖」
- 14:50-15:10 白川 北斗「三春ダムの魚類および湖内環境の空間的評価とその関係の解明」
- 15:10-15:30 朱 妍卉「音響調査による高知県黒潮町鈴沿岸域の魚群分布と海洋環境」
- 15:30-15:50 押山 大智「漁業用魚群探知機を用いた沿岸漁業の管理手法の開発」
- 15:50-16:05 休憩
- 16:05-16:25 富安 信「加速度センサーによる養殖二枚貝の殻体運動モニタリングの試み」
- 16:25-16:45 笛木 亨「計量魚群探知機による仙台湾のイカナゴのモニタリング」
- 16:45-17:05 南方 柊保「宮崎県日向灘における漁船情報を用いた浮魚類の資源量推定」
- 17:05-17:25 手塚 尚明「ワカメ養殖漁場における低コスト表層水温ブイの検討」
- 17:25-17:45 梶原 直人「砂礫の物理的性質から見た潜砂環境」
- 17:45-18:05 吉田 吾郎「藻場の一次生産は藻場外でこそ機能する～枯死脱落藻体上の生物群集の観察から～(仮)」
- 19:00- 懇親会 (社会人 6000 円 学生 4000 円)

12/4 (水)

- 9:30- 9:50 阿部 博哉「足摺宇和海国立公園周辺海域における生態系サービスの南北勾配と気候変動影響に関する現地関係者の認識」
- 9:50-10:10 鈴木 はるか「沖縄本島沿岸におけるホンダワラ類の分布とそれにかかわる要因」
- 10:10-10:30 中西 健二「宮崎県による沿岸水産資源の評価の取組」
- 10:30-10:50 大城 一輝「東シナ海トカラ海峡通過の低次生態系の時空間変動について」
- 10:50-11:10 加部 晏諒「東シナ海陸棚斜面域における低次生態系の時空間変動について」
- 11:10-11:25 休憩
- 11:25-11:45 難波 真也「伊予灘佐田岬周辺の潮汐フロント周辺における低次生態系変動について」
- 11:45-12:05 林 由真「宇和海におけるカレニア赤潮動態と流速水温との関係」
- 12:05-12:25 石床 紗耶香「松山沖の低次生態系の時空間変動について(仮)」
- 12:25-12:45 前原 せり菜「“熱帯化”が日本沿岸の生物分布に及ぼす影響の評価」
- 12:45-13:05 南 憲吏「島根大学エスチュアリー研究センターの研究紹介」
- 13:05-14:00 昼食・休憩
- 14:00-18:00 巡検(宍道湖自然館ゴビウス、400 円)

※懇親会・巡検に参加をご希望の方は 12 月 2 日(月)12 時までにご連絡ください
巡検については先着順(27 名)とさせていただきます

連絡先: 島根大学エスチュアリー研究センター
南憲吏 (kminami@soc.shimane-u.ac.jp もしくは 0852-32-6447)